

2023年度

エコアクション21 環境経営レポート

活動期間（2023年5月～2024年4月）



2024年8月1日発行

株式会社RYU-SEI

目次

環境経営方針	3
ごあいさつ	4
事業概要	5
主な環境負荷の実績と環境経営目標	8
環境経営計画と取り組み結果と評価	9
社会貢献活動	10
環境関連法規の遵守状況	11
代表者による全体評価と見直し・指示記録	12
環境経営実施体制図	13

環境経営方針

環境経営方針

当社は、一般廃棄物及び産業廃棄物の適正な処理(収集運搬)と、再生資源の有効利用により「人と自然と産業の共生」を求め、カーボンニュートラル及びSDGsの実現に貢献します。

(1)当社の事業活動において環境マネジメントシステムを構築運用し、継続的改善を行います。

(2)当社の環境側面に関わる法規制及びその他の要求事項を順守すると共に、環境汚染の予防に努めます。

(3)事業活動に伴う環境側面の中から次の環境目的・目標を定め、定期的に見直しを行います。

- 1)電力の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- 2)自動車及び収集運搬車の燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- 3)受託した廃棄物の再使用、再生利用の推進及び分別指導の実施
- 4)一般廃棄物の削減(コピー用紙の削減)
- 5)水資源の節水
- 6)グリーン購入
- 7)社会貢献活動(ライフキャップ運動・地域清掃ボランティア等)の推進
- 8)顧客満足向上及び働き方改革の推進

これらについて環境経営目標・経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。



制定：2011年11月1日

改訂：2021年5月1日

株式会社RYU-SEI
代表取締役 木下永績

トップメッセージ

ごあいさつ

当社は、昭和45年創業以来、50年以上、「サービス精神と礼儀」をモットーに、廃棄物の収集運搬サービスを主軸としてご提供し、これまでやって参りました。おかげさまで、排出事業者をはじめとする様々なお客さまのご支援のもとにご愛顧いただくことができ、誠に感謝いたしております。

現在は、地球温暖化対策や循環型社会構築など、地球規模での環境対策が必要な時代となっておりますが、環境事業に携わる者として率先して自然環境に配慮した積極的な対応を講じながら、多種多様化するお客さまのニーズにお応えすべく、全社一丸となって邁進する所存です。

今後とも、ご指導、ご高配を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

株式会社RYU-SEI
代表取締役 木下永績

事業概要

事業概要

事業所名 : 株式会社RYU-SEI

代表者名 : 代表取締役 木下 永績

住所 : 【本社】
大阪府大阪市住之江区御崎5丁目 10 - 9
TEL : 06-6683-5090 FAX : 06-6683-5091
【駐車場】
大阪府大阪市西成区南津守5-6-28

環境管理責任者 : 取締役 木下龍二

事業内容 : 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業

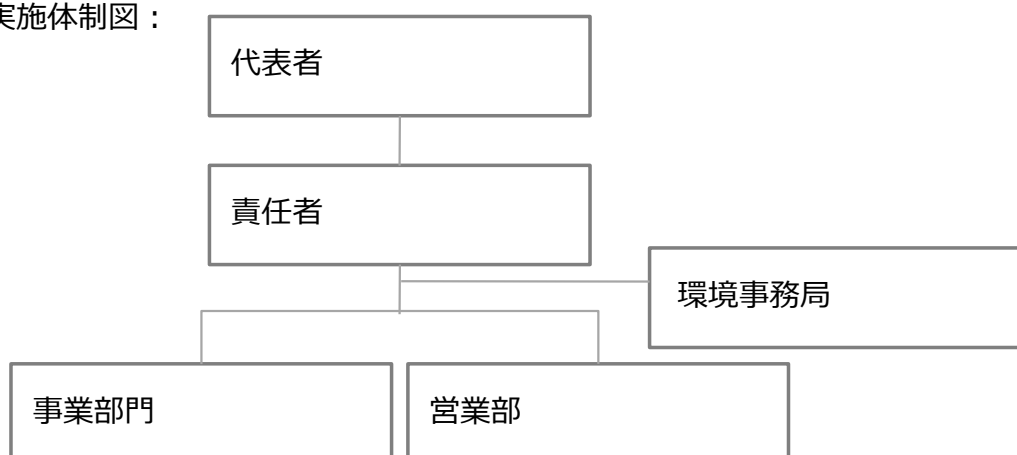
設立 : 平成24年2月（創業昭和45年4月）

資本金 : 300万円

売上実績 : 12,300万円（2023年5月～2024年4月）

事業の規模 : 収集運搬量（産業廃棄物724t、一般廃棄物2,915t）
※算出期間： 2023年5月～2024年4月
従業員数 11名
述べ床面積 本社70㎡ 駐車場280㎡

環境活動実施体制図：



事業概要

事業概要

許可・登録一覧表

1) 大阪市：一般廃棄物収集運搬業許可

許可番号：第003137

許可年月日：令和6年4月1日

許可の有効期限：令和8年3月31日

事業の範囲：一般廃棄物（ごみ）の収集・運搬

2) 大阪府：産業廃棄物収集運搬業許可

許可番号：02700165430

許可年月日：令和4年4月20日

許可の有効期限：令和9年4月19日

事業の範囲：汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック、紙くず、木くず、繊維くず、

動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類
（石綿含有産業廃棄物を含む） 以上13種

廃棄物収集運搬量

区分	種類	2019年度 (t)	2020年度 (t)	2021年度 (t)	2022年度 (t)	2023年度 (t)
一般廃棄物	一般ごみ	2875	2734	2620	2730	2915
産業廃棄物	廃プラ類	421	463	503	558	583
	がれき類	45	41	45	46	48
	木くず	34	37	40	51	56
	ガラスくず	35	37	35	36	37
	合計	535	578	623	691	724

廃棄物処理料金

処理料金については、引き取り場所や品目などにより異なるため、その都度、お見積を算出し、ご提示しています。

事業概要

事業概要

【保有車両】

4tコンテナ 1台
3tローリー 1台

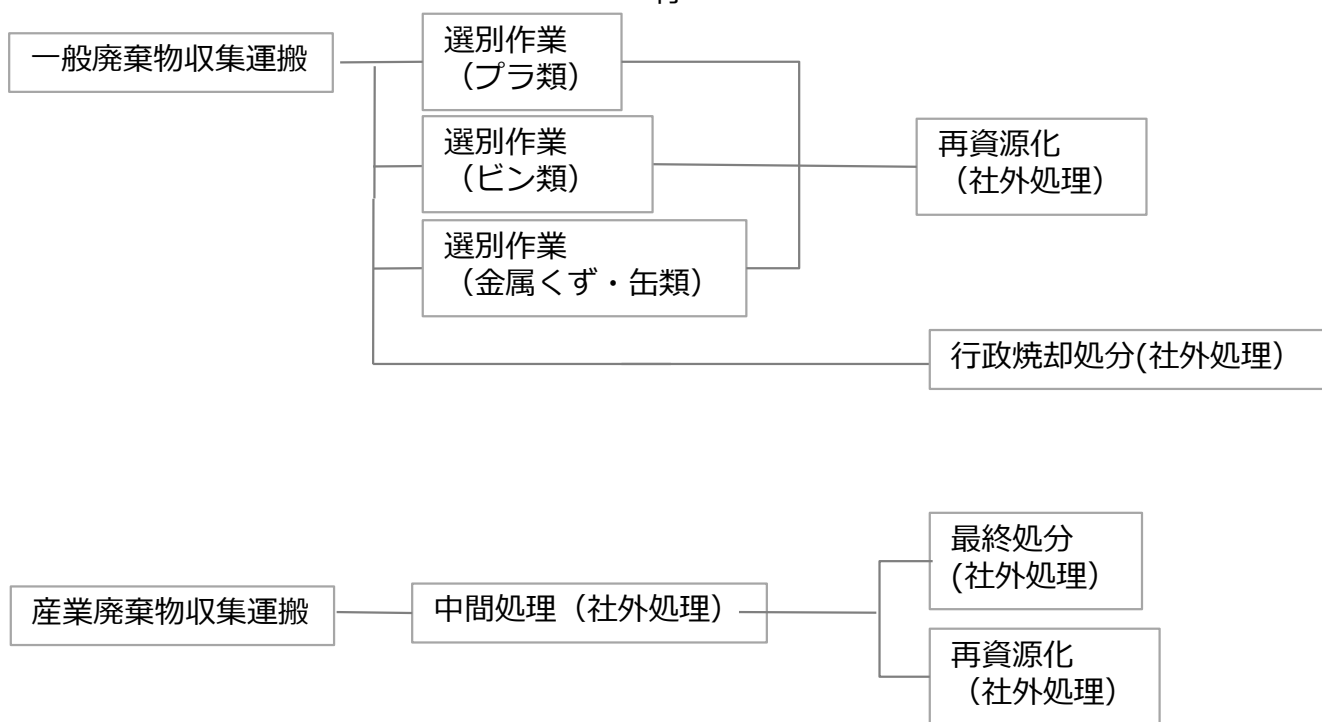
3tパッカー 4台
2t平ボディ 1台

軽自動車 3台（内1台営業車両）



※エコドライブ推進ステッカー貼付

【処理工程図】



主な環境負荷の実績と環境経営目標

主な環境負荷の実績

項目		2010年	2020年	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	53,029	125,447	127,925	130,223	130,359
収集車両の燃費	km/L	—	4.0	3.9	3.8	3.8
自社の廃棄物排出量	kg	61	32	31	32	31
水使用量	m ³	139	92	110	107	124

環境経営目標と実績

項目		基準値	2023年度		達成状況	2024年度	2025年度
		(基準年度)	目標	実績		目標	目標
電力による二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	954	925	952	×	916	905
	基準年比	(2020年度)	98%	100%		97%	96%
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	127,006	124,466	129,407	×	123,196	121,926
	基準年比	(2021年度)	98%	102%		97%	96%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	127,960	125,391	130,359	×	124,112	122,831
			98%	102%		97%	96%
収集車両の燃費	km/L	3.71	3.75	3.78	○	3.82	3.85
	基準年比	(2013年度)	101%	103%		102%	103%
一般廃棄物の削減 (コピー用紙の削減)	kg	32	31	31	○	30	29
	基準年比	(2020年度)	92%	97%			
水資源の節水	m³	139	126	124	○	124	120
	基準年比	(2010年度)	90%	89%		89%	86%
経営課題への取り組み	次ページの取り組み参照						

電力の二酸化炭素排出係数 = 関西電力(株)2019年度調整後係数 0.318 (kg-CO2/kWh)

環境経営計画の取り組み結果と評価

環境経営計画の取り組み結果と評価

環境経営方針	項目	取り組み施策	取り組み結果と今後の方向(5月～4月)	
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減  	冷房温度28℃設定とクールビズ運動 暖房温度の20℃設定とウォームビズ運動 昼休みの消灯 不要照明の消灯 OA機器の省エネモード設定	気温の上昇により、例年よりエアコンの使用料が増えてしまいました。引き続き電力使用量の削減を心掛けます。	×
	燃料消費の削減  	低公害・低燃費車の導入 エコドライブシールの貼付 アイドリングストップ 急加速の抑制 冷房の控えめ使用 買換え時は燃費マークを優先する	得意先及び運搬量も増加し目標未達成となった。次年度は回収効率を高めて削減に努力をしていきます。	×
燃費改善	収集運搬車両の燃費改善 	効率的なルート回収 急発進、急ブレーキの削減 アイドリングストップ	地球温暖化の影響もあり、暑さも厳しくエアコンなど使用頻度が上がって、燃費の向上は厳しい状況にあるが、次年度も達成に向けて努力をしていきます。	○
一般廃棄物の削減(コピー用紙の削減)	事務所廃棄物の削減 	分別ボックスの設置 裏紙使用 古紙のリサイクル化	なんとか目標を達成することができました。次年度も達成に向けて努力いたします。	○
水資源の節水	水道水の削減  	洗浄工程の改善 手洗い水量の適正化	なんとか目標を達成することができました。引き続き削減を心掛けます。	○
グリーン購入	グリーン購入の拡大 	エコマーク付きコピー用紙の購入 エコマーク付きファイリング等の文具用品の購入	グリーン購入品目数の目標を達成できた。継続して、エコマーク付きの商品を優先的に購入する。	○
リサイクルの推進	分別指導・提案  	排出元への分別指導 リサイクルの推進と提案 再資源化の取組強化	排出元への分別方法と分別することでリサイクル可能なことを提案し、少しずつではあるが効果がでてきている。	○
課題とチャンスへの取り組み	課題とチャンス   	クレーム無し 事故ゼロ 迅速なサービス 自動引き落としの推進 運搬車両の入れ替え 従業員講習 休日消化	被害事故がありましたが、迅速に対応しました。無事故の意識を今まで以上に徹底していきます。	△

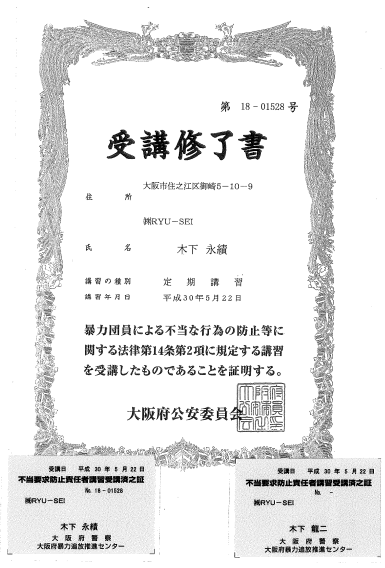
社会貢献活動

社会貢献活動

地域清掃活動の様子



対暴力団の不当要求防止活動への参画



大阪の街をよくする基金 ライフキャップ運動



大阪の街をよくする基金 ライフキャップ運動

みなさまにご協力いただいて得た収益金を、自分たちの街のために、自分たちの人のために、大阪が豊かになるように効果的に活用いたします。活用方法についても、広くみなさまと相談しながら活用していきたいと考えています。



環境関連法規の遵守状況

遵守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属くず、廃プラ、廃ガラス）の取扱い
家電リサイクル法	洗濯機、冷蔵庫、エアコン、テレビの廃棄物処理
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者、アルコールチェック
NOx・PM法	排気ガス規制に適合した自動車の使用
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正廃棄及び処理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

代表者による全体評価と見直し・指示記録

代表者による全体評価

項目	見直し・指示内容
環境経営方針	環境経営方針は継続する。
環境経営目標	次年度も達成に向けて努力する。
環境経営計画	より効率的なルート選定と省エネ運転の実施により、自動車燃料の削減に努めた。 社内での取り組み共有だけでなく、クライアントにもご協力をお願いし、環境目標の達成と環境問題について、今まで以上に取り組んでいく。
社会貢献活動	地域清掃以外に、ライフキャップ運動の参加など、より積極的に、社会貢献活動に取り組んでいく。
実施体制	変更の必要性は無し

クリーンディーゼル車の導入

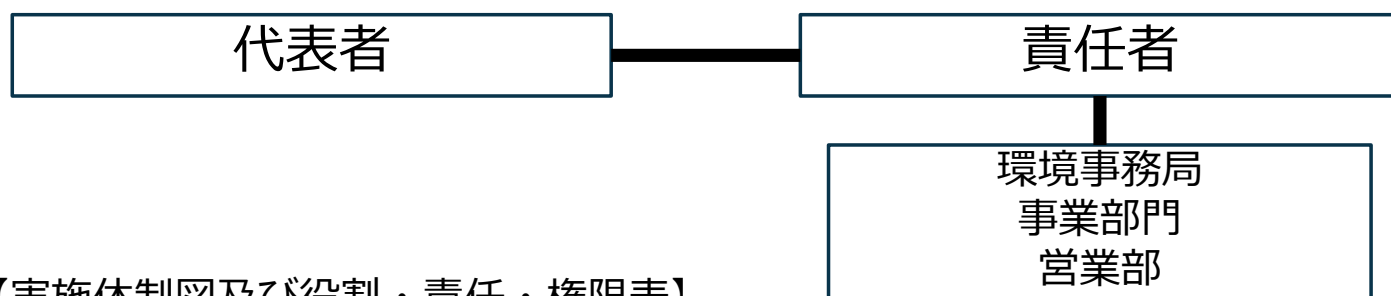


エコアクション21 ステッカー貼付



環境経営実施体制図

環境経営実施体制図



【実施体制図及び役割・責任・権限表】

	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境経営の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境経営の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加